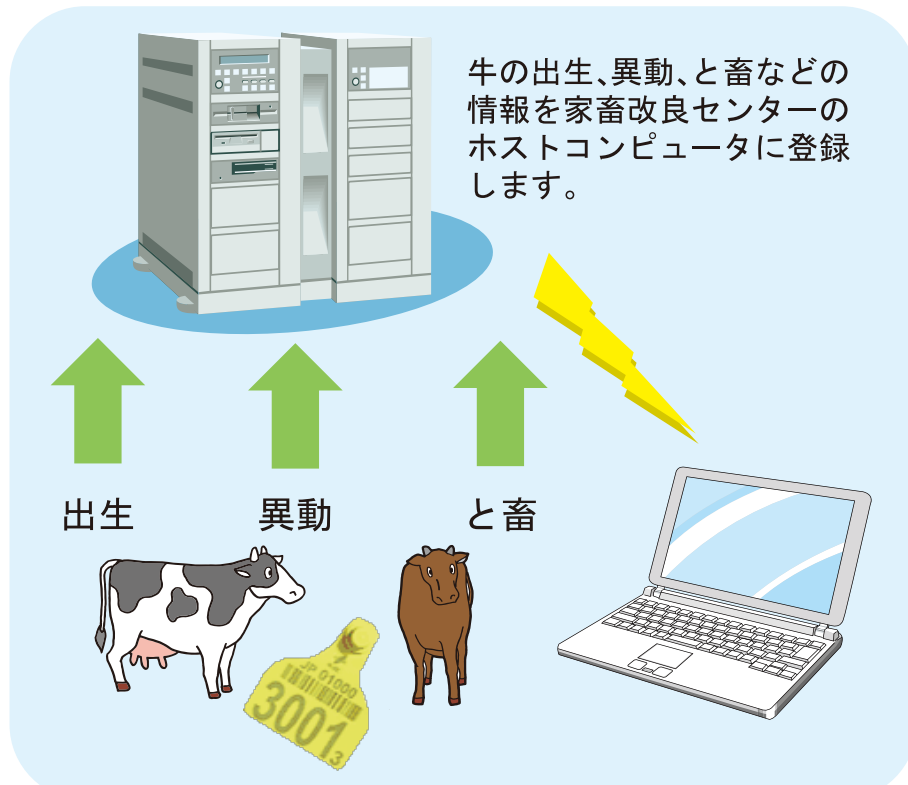


● 牛のトレーサビリティシステム ●

データの登録



データの利用



国内で生まれたすべての牛と生きてまま輸入されたすべての牛には**10ケタの個体識別番号**（耳標）が付けられます

このシステムでわかる主な内容

- 個体識別番号
- 生まれた日または輸入された日
- 性別
- 母牛の個体識別番号
- 飼育されていた所在地
- 牛の種類
- 異動された日
- と畜場の名称、所在地



家畜改良センター

<https://www.id.nlbc.go.jp/top.html>

全国競馬・畜産振興会助成事業
平成22年度 地域畜産ふれあい体験交流活性化事業